



魅力

2

高い就職率



毎年、訓練生数の10倍前後の求人があり、直近5年間の就職率は**80%台～100%**の高い水準を達成しています。また、就職者の**66%以上**の方が苫小牧市内の企業に就職しています。

修了年月	就職希望者	就職者	就職率	市内就職	市内就職率
令和3年3月	6人	6人	100%	4人	66.7%
令和4年3月	5人	5人	100%	1人	20.0%
令和5年3月	7人	7人	100%	5人	71.4%
令和6年3月	6人	5人	83.3%	4人	80.0%
令和7年3月	4人	4人	100%	4人	100%
計	28人	27人	96.4%	18人	66.7%



魅力

3

訓練生の高い満足度



令和6・7年8月に、苫小牧高等技術専門学院で訓練に関する満足度についてアンケート調査を行った結果、9割以上の訓練生から「満足している」または「やや満足している」との回答がありました。

在校生からのMessage

金属加工科1年生(H.T 男性 18歳)

苫小牧高等技術専門学院に入学したきっかけは、小さい頃からものづくりが好きで、就職の際に生かせる技術や資格を身に付けたいと思ったからです。私はコミュニケーションを取ることが得意ではなく、入学したばかりの頃は不安でいっぱいだったのですが、指導員の先生から話しかけてもらったり、先輩方の支えなどにより次第に不安もなくなりました。学科や実技の授業で難しい技術や知識が必要な場面では、分かるようになるまで親身になって教えていただいています。本格的なものづくりは初めてで、機械や工具の名前を覚えたり、資格取得のための学習は大変ですが、実習で箱などを作った際には想像以上の出来に、楽しさとやりがいを感じることができました。今は手溶接と半自動溶接の立向きと横向きの練習をしています。溶け込みやきれいな外観を得るためにはさまざまな知識や技術が必要で苦労していますが、来年の技能五輪に向けて技術を身に付け頑張りたいと思います。

精密機械科1年生(T.I 男性 18歳)

ものづくり分野、人の役に立つ職業に就こうと考えていた時、SNSで苫小牧高等技術専門学院を知り精密機械科を志望し入学しました。最初は寸法の読み方などの基礎的な内容を覚えました。前期は学院内の金属加工科との共同の学科・実習が多く、お互いに協力し合いながら難しい部分を教え合って理解を深めました。現在は別々の授業ですが、教わった内容で精いっぱいものづくりに励んでいます。12月11日には旋盤の3級技能検定の受検しました。次は、CADの3級技能検定の受検に向けて日々、努力・研鑽していこうと思います。汎用工作機械、NC工作機械などを使用するため危険な部分もありますが、常に正しい手順で安全に作業することを心掛けています。学院生活も慣れてくると楽しさが増えてくるので興味のある方はぜひ、見学や体験を試してみたいと思います。

電気工学科1年生(U.S 男性 24歳)

入学した時は、電気に関する知識もなく分からないことばかりでしたが、実習中や学科の時間に職業訓練指導員の先生に質問して、分からない内容を理解すると同時に電気の知識を知ることができ、楽しいと感じるようになりました。現在は、第二種電気工事士の資格取得に向けて日々、訓練をしています。学科も実技もまだ分からないことがあるので、質問をして資格取得に向けて勉強をしていきたいです。今後も努力を重ね、他の資格や次年度の第一種電気工事士を取得し、これらの資格を生かして電気工事関係の企業に就職できるよう頑張りたいと思います。

令和8年度入校生募集中!!

申込期限 4月上旬まで

- 対象** ○学校教育法による高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方(令和8年3月に卒業見込みを含む)またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方(高等学校卒業者と同等以上の技能習得能力を有すると認められる方、または、高等学校中退(中学既卒含む)などの学歴を有する方)
- 金属加工科短期課程(1年制)については、職業の転換を必要としている求職者の方向けの訓練課程ですが、新規学卒(中卒含む)の方も応募可能です

定員 各科10人

申し込み 北海道立苫小牧高等技術専門学院
☎(55)7007

詳細はこちら



入校生には市から**最大10万円の奨励金**を交付します
(苫小牧市のものづくり技能習得奨励金)

所在地 〒053-0052 新開町4-6-10

